

やわらかさセンサー

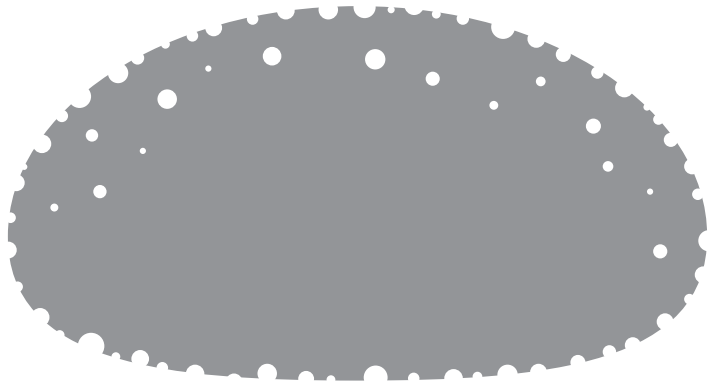
SOFTGRAM



SG0305で測定が難しいもの

未来をはかる
新光電子株式会社

測定面が平らでないもの



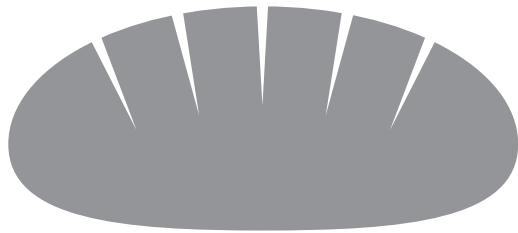
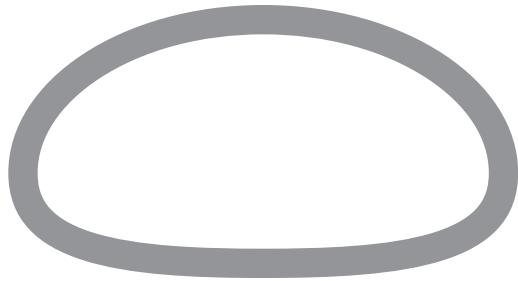
気泡があったり、凹凸があるもの。
表面が平らでないと、数値のばらつきが
出やすくなります。

例：パンの内部、焼き目があるもの、ザラメのグミ、
スフレ状のケーキ、等

- ・測定に影響する表層から5mmまでの所に気泡があるか、ないかで計測値がばらつくため
- ・凹凸があると接触検知センサが2本同時に当たりにくく、エラーが頻発するため

対応法

表面の影響を受けにくい太いタイプを使用
【型番】SG3030・SG3050



空洞のもの、スリットが入っているもの

中身が空洞だったり、スリットが入っていると押し当てた際に被計測物が変形してしまい、正確にはかれないことがあります。

例：医療シミュレーター、リング状のゴム、等

- ・被計量物自身動くため、接触検知ができない場合や正確な反力を計測できない場合があるため
- ・被計量物自身動き、エラーが頻発するため

対応法

裏側から手で抑える、治具を使って被計測物を固定する

※上記対策で素材の柔らかさは正確に計測できますが、空洞やスリットがある事で人が感じる柔らかさと一致しない場合があります。



人体

筋肉や腱などの特定部位は
皮膚や皮下組織の影響があり、
測定できません。

例：筋肉、腱、等

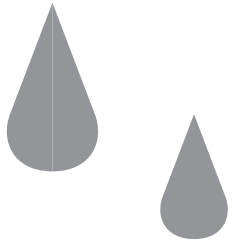
- ・人により皮下組織の違いがあり、人体のどの部分のやわらかさを測定しているかが分からないため
- ・皮膚の状態(凹凸、丸みなど)によっては接触検知センサが2本同時に当たりにくく、エラーが頻発するため

対応法

測定したい深さに対応した太いタイプを使用
【型番】SG3030・SG3050

その他仕様上測定ができないもの

濡れているもの



防塵・防水ではないので
測定不可。

原料が完全に混ざっていないもの



測定ポイントにある原料によって
計測値が変わってしまうため。

例：ハンバーグの具材、餃子の具、
小豆がある羊羹、等

反力がないもの



押し当てた際に凹んでしまい
反力が得られないため。

例：はちみつ、等

厚さが5mm以下のもの



表面から5mmまでのポイントを
測定するので、厚さが足りない。

例：薄切り肉、等